

千曲市の人口動態(速報)【令和4年1月1日現在】

年次	1月1日 現在 総人口 (人)	年間 増減数 (人)	自然動態			社会動態(県外との移動)									人口 増減率 (%)	自然 増減率 (%)	社会 増減率 (%)
			自然増減数			社会増減数						その他増減数					
			出生	死亡	転入-転出	(うち県外)		転入(うち県外)		転出(うち県外)							
25(2013)	61,520	-399	-335	387	722	-64	-60	-75	1,610	588	1,670	663	-4	-0.65%	-0.54%	-0.10%	
26(2014)	61,121	-487	-337	382	719	-150	-168	-149	1,566	555	1,734	704	18	-0.80%	-0.55%	-0.25%	
27(2015)	60,634	-318	-306	402	708	-12	-28	-160	1,682	551	1,710	711	16	-0.52%	-0.50%	-0.02%	
28(2016)	60,230	-197	-344	403	747	147	143	-56	1,694	558	1,551	614	4	-0.33%	-0.57%	0.24%	
29(2017)	60,033	-335	-397	392	789	62	53	-111	1,650	520	1,597	631	9	-0.56%	-0.66%	0.10%	
30(2018)	59,698	-245	-344	388	732	99	73	-151	1,815	610	1,742	761	26	-0.41%	-0.58%	0.17%	
1(2019)	59,453	-353	-479	341	820	126	121	-92	1,734	582	1,613	674	5	-0.59%	-0.81%	0.21%	
2(2020)	59,100	-325	-435	342	777	110	113	-96	1,716	511	1,603	607	-3	-0.55%	-0.74%	0.19%	
3(2021)	58,774	-266	-474	334	808	208	209	-92	1,693	544	1,484	636	-1	-0.45%	-0.81%	0.35%	
4(2022)	58,508																
3(外国人)	819	1	0	4	4	1	20		116		96		-19				

※その他増減数は、職権記載・転出取り消し・消除等の手続きによるもの

【総人口】

- 令和4(2022)年1月1日現在の千曲市の総人口は、58,508人となった。
- 年間の減少数は、266人で、3年ぶりに200人台に改善した。
- 総人口は平成12(2000)年の64,549人をピークに減少し続けており、平成12(2000)年から6,041人減少している。

【自然増減数・自然増減率】

- 令和3年中の自然動態は、出生数334人、死亡数808人で、474人の自然減となり、令和元年と並び最大の減少率となった。
- 出生数は年々減少を続けており、令和3年も最小数を更新した。

【社会増減数・社会増減率】

- 令和3年中の社会動態は208人の転入超過で、平成28年から6年連続で社会増となり、増減数・増減率ともに最大値を記録した。
- 外国人については、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により41人の減少であったが、令和3年は1人の増加に転じた。

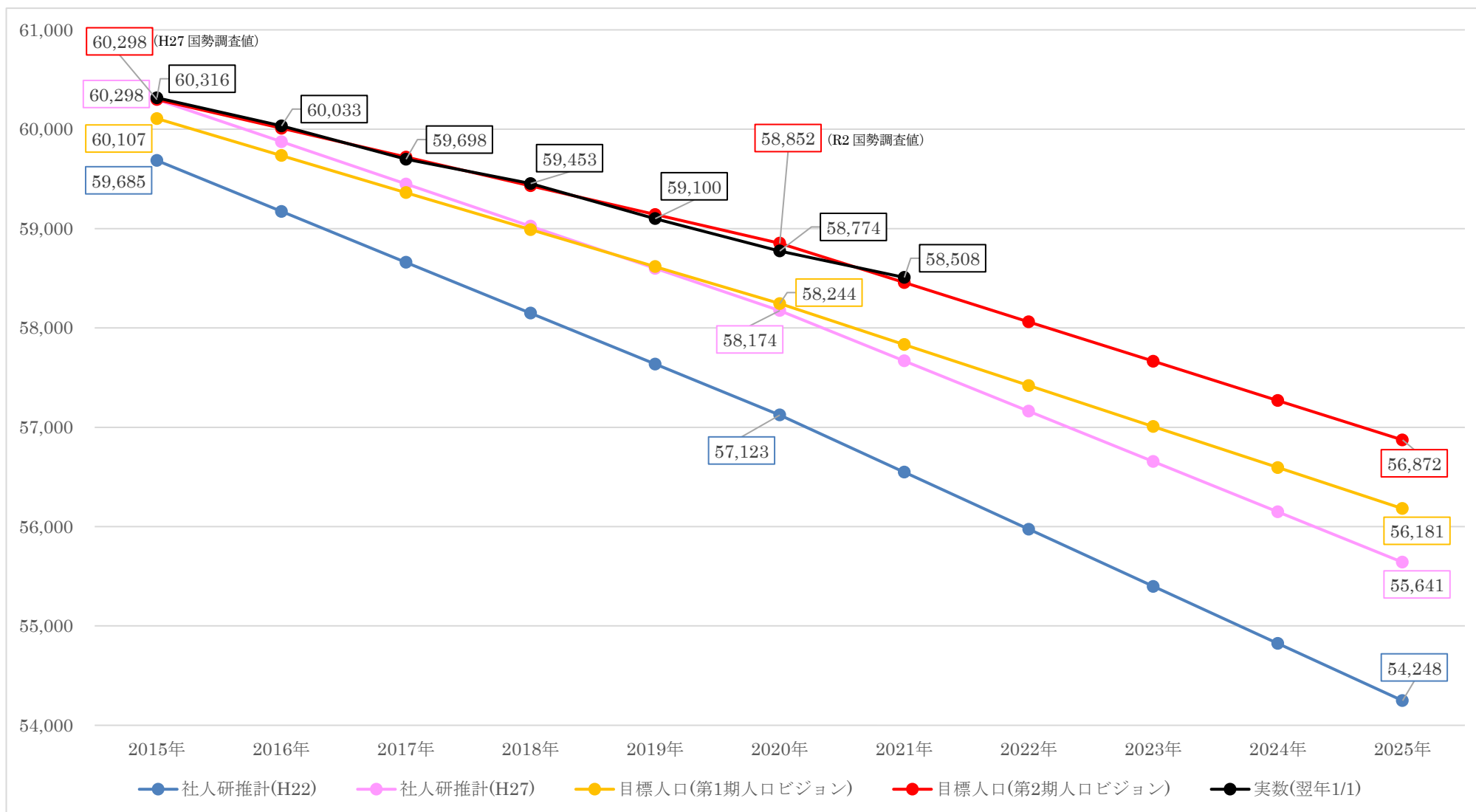
令和3年中の県下19市異動状況等

市町村	2021年1月1日 現在総人口 (人)	2022年1月1日 現在総人口 (人)	人口		自然増減数			社会増減数				人口増減率		自然増減率		社会増減率			
			増減数 (人)	順	(人)	順	出生	死亡	(人)	順	転入	転出	その他 増減数	人口増減率 (%)	順	自然増減率 (%)	順	社会増減率 (%)	順
県計	2,044,780	2,029,541	△ 15,239		△ 13,479		12,627	26,106	△ 1,760		33,259	34,588	△ 431	△ 0.75		△ 0.66		△ 0.09	
長野市	372,470	370,081	△ 2,389	19	△ 1,893	19	2,466	4,359	△ 496	18	10,325	10,741	△ 80	△ 0.64	10	△ 0.51	4	△ 0.13	10
松本市	240,864	239,862	△ 1,002	17	△ 1,096	18	1,588	2,684	94	4	9,174	9,006	△ 74	△ 0.42	3	△ 0.46	2	0.04	5
上田市	153,924	152,944	△ 980	16	△ 927	17	964	1,891	△ 53	10	4,486	4,376	△ 163	△ 0.64	9	△ 0.60	10	△ 0.03	9
岡谷市	47,657	46,930	△ 727	15	△ 380	12	274	654	△ 347	17	1,190	1,550	13	△ 1.53	18	△ 0.80	16	△ 0.73	18
飯田市	97,987	96,838	△ 1,149	18	△ 632	16	688	1,320	△ 517	19	2,604	3,104	△ 17	△ 1.17	15	△ 0.64	13	△ 0.53	15
諏訪市	48,669	48,113	△ 556	13	△ 269	7	301	570	△ 287	16	1,835	2,116	△ 6	△ 1.14	14	△ 0.55	6	△ 0.59	17
須坂市	49,544	49,262	△ 282	7	△ 290	9	338	628	8	7	1,391	1,362	△ 21	△ 0.57	7	△ 0.59	8	0.02	7
小諸市	41,013	40,788	△ 225	2	△ 241	4	271	512	16	6	1,557	1,547	6	△ 0.55	6	△ 0.59	9	0.04	6
伊那市	65,932	65,376	△ 556	13	△ 365	11	390	755	△ 191	13	2,171	2,346	△ 16	△ 0.84	12	△ 0.55	7	△ 0.29	13
駒ヶ根市	32,176	31,942	△ 234	4	△ 227	2	199	426	△ 7	8	1,105	1,098	△ 14	△ 0.73	11	△ 0.71	15	△ 0.02	8
中野市	42,253	41,755	△ 498	12	△ 268	6	251	519	△ 230	15	1,181	1,411	0	△ 1.18	16	△ 0.63	12	△ 0.54	16
大町市	25,998	25,550	△ 448	11	△ 257	5	123	380	△ 191	13	789	983	3	△ 1.72	19	△ 0.99	18	△ 0.73	19
飯山市	19,468	19,194	△ 274	6	△ 234	3	96	330	△ 40	9	551	584	△ 7	△ 1.41	17	△ 1.20	19	△ 0.21	12
茅野市	56,337	56,116	△ 221	1	△ 274	8	354	628	53	5	2,013	1,957	△ 3	△ 0.39	2	△ 0.49	3	0.09	4
塩尻市	67,199	66,787	△ 412	10	△ 299	10	444	743	△ 113	12	2,373	2,468	△ 18	△ 0.61	8	△ 0.44	1	△ 0.17	11
佐久市	98,145	97,918	△ 227	3	△ 533	14	715	1,248	306	1	3,600	3,311	17	△ 0.23	1	△ 0.54	5	0.31	2
千曲市	58,774	58,508	△ 266	5	△ 474	13	334	808	208	2	1,693	1,484	△ 1	△ 0.45	5	△ 0.81	17	0.35	1
東御市	30,085	29,801	△ 284	8	△ 196	1	191	387	△ 88	11	839	929	2	△ 0.94	13	△ 0.65	14	△ 0.29	14
安曇野市	94,087	93,690	△ 397	9	△ 594	15	555	1,149	197	3	3,004	2,838	31	△ 0.42	4	△ 0.63	11	0.21	3
市計	1,642,582	1,631,455	△ 11,127		△ 9,449		10,542	19,991	△ 1,678		51,881	53,211	△ 348	△ 0.68		△ 0.58		△ 0.10	

- 総人口は、19市の全てで減少しており、千曲市の増減率は19市中5番目(前年9番目)。
- 自然増減数も、19市の全てで減少となっており、千曲市の増減率は19市中17番目(前年同)。
- 社会増減数は、19市中7市が増加(前年と同数)。千曲市の増減率は19市中最も高い。

千曲市では社会増加率および自然減少率が高い。

【千曲市人口ビジョンの推計と比較】



●千曲市人口ビジョン(第1期)の推計(黄色)と実数(黒色)を照らし合わせると、目標設定人口より若干上方に推移している。

※社人研推計及び目標人口は表示年10月1日時点の人口

※実数は表示年翌年1月1日時点の人口

【年齢別異動者数】

令和2年 年齢別異動者数

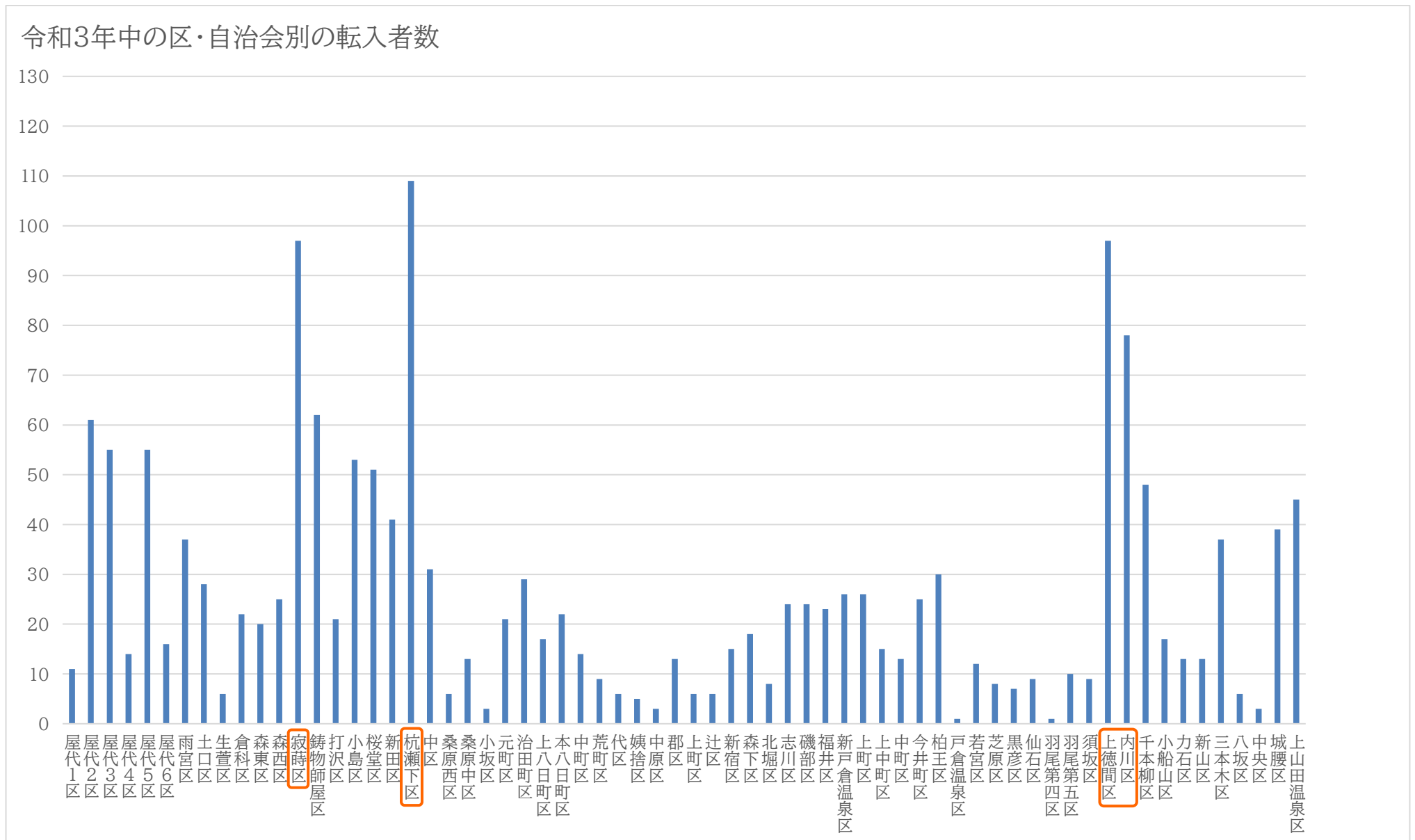
年齢	転入			転出			増減（転入－転出）			世代別 増減数
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
	総数	1716	888	828	1603	813	790	113	75	
00--04	160	84	76	58	28	30	102	56	46	147
05--09	74	40	34	39	13	26	35	27	8	
10--14	30	12	18	20	15	5	10	-3	13	
15--19	60	28	32	93	50	43	-33	-22	-11	-140
20--24	234	113	121	341	183	158	-107	-70	-37	
25--29	283	153	130	341	162	179	-58	-9	-49	-58
30--34	268	138	130	204	110	94	64	28	36	139
35--39	159	84	75	122	66	56	37	18	19	
40--44	118	74	44	94	58	36	24	16	8	
45--49	82	42	40	68	33	35	14	9	5	
50--54	56	35	21	46	20	26	10	15	-5	
55--59	46	21	25	45	22	23	1	-1	2	14
60--64	37	21	16	26	15	11	11	6	5	
65--69	18	10	8	16	6	10	2	4	-2	
70--74	22	9	13	21	12	9	1	-3	4	
75--79	22	11	11	10	5	5	12	6	6	
80--84	16	8	8	22	5	17	-6	3	-9	
85--89	20	2	18	17	7	10	3	-5	8	
90--94	9	3	6	11	3	8	-2	0	-2	
95--99	2	0	2	9	0	9	-7	0	-7	
100--104	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
105--109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
110--114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
115----	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

令和3年 年齢別異動者数

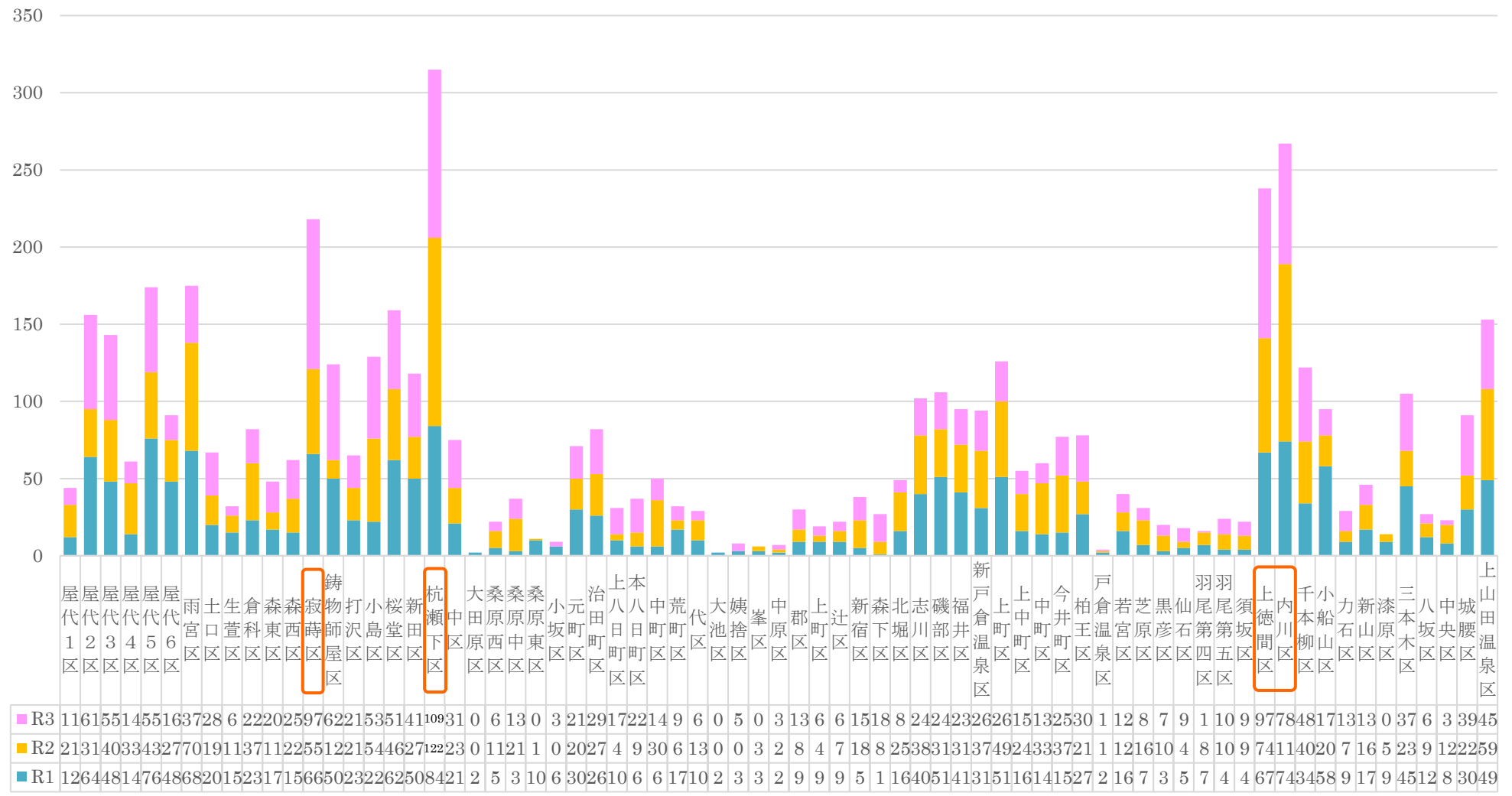
年齢	転入			転出			増減（転入－転出）			世代別 増減数
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
	総数	1693	865	828	1484	787	697	209	78	
00--04	128	64	64	59	32	27	69	32	37	99
05--09	59	23	36	42	27	15	17	-4	21	
10--14	31	21	10	18	11	7	13	10	3	
15--19	51	26	25	94	50	44	-43	-24	-19	-146
20--24	251	131	120	354	185	169	-103	-54	-49	
25--29	348	165	183	292	150	142	56	15	41	56
30--34	232	119	113	179	107	72	53	12	41	136
35--39	148	83	65	106	62	44	42	21	21	
40--44	100	69	31	69	40	29	31	29	2	
45--49	81	38	43	71	34	37	10	4	6	
50--54	70	35	35	42	23	19	28	12	16	
55--59	51	25	26	27	13	14	24	12	12	12
60--64	40	21	19	31	13	18	9	8	1	
65--69	25	14	11	20	13	7	5	1	4	
70--74	26	12	14	22	10	12	4	2	2	
75--79	10	3	7	15	5	10	-5	-2	-3	
80--84	17	7	10	13	3	10	4	4	0	
85--89	15	5	10	17	7	10	-2	-2	0	
90--94	9	4	5	11	1	10	-2	3	-5	
95--99	1	0	1	2	1	1	-1	-1	0	
100--104	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
105--109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
110--114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
115----	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- 0-14歳は、令和2年と比べ増加数は減少したが、幼児期から学童期の子を持つ家族の転入傾向が続いており、転入超過となっている。
- 25-29歳および50歳代では、転出が減少、転入が増加して顕著な転入超過となっており、コロナ禍が生活スタイルの変化や働き方に影響を及ぼした可能性が考えられる。
- 令和3年は、25-29歳および50歳代の増加が大きく寄与し、令和2年に比べ増減総数が大きく増加した。

【区・自治会別の転入者数】



令和元年～令和3年の区・自治会別転入者数推移(単純積上)



- 区・自治会別転入者数では、主に寂蒔、杭瀬下、上徳間、内川区に転入者が増加していることから、『千曲線沿線への転入者が多い』ことが分かる。一方、桑原地区、八幡地区、更級地区など川西地区は転入者が少ない。
- 令和元年から令和3年にかけて、地区別の増加傾向に大きな変化は見られない。